

■ 再就職のご相談に専門コンサルタントが応じます
再就職チャレンジサポート
「個別面談」

職業経験をいかして仕事をしたいが、現状では…など、再就職について考えている人の相談に応じます。

●日時 2月22日(月)、午前10時30分から1人1時間程度

●会場 働く女性の家(エポック・荒尾)研修室A

●対象者 再就職したい主に女性、その他職業についてのさまざまなご相談。3人まで

●コンサルタント(財)21世紀職業財団熊本事務所 谷口佐喜子さん
 ※予約制。先着順に受け付けます。
 [申・問] 働く女性の家(エポック・荒尾) ☎・FAX 64-2884

■ AFS 交換留学生
ホストファミリーの募集

AFS 玉名支部では、交換留学生のホストファミリーを引き受けていただける人を募集します。

●交換留学生 スリランカからの女子(17歳=荒尾玉名の高校に通学予定)

●期間 平成22年3月から平成23年2月まで(半年間でも可)

[問] 玉名支部長 城戸 豊

☎・FAX74-2179、☎090-5747-1354
 Eメール kido914@athena.ocn.ne.jp
 ※AFS(アメリカン・フィールド・サービス)…ニューヨークに本部を置く国際的民間団体。世界各国で高校生を中心とした交換留学などさまざまな異文化交流事業を実施。日本には文科省認可の財団法人AFS日本協会があり、年間約300人の外国高校生を受け入れ、日本から700人近くの高校生を派遣。玉名支部においても、荒玉地区で毎年3人の外国留学生(これまで約30人)を受け入れています。また、これまでに荒玉地区の高校生10数人が北・中南米、欧州などに派遣されています。

■ 第3回荒尾市地域ケア
ネットワークづくり研修会



●日時 2月20日(土)、午後1時30分~4時30分(受付 午後1時~)

●場所 文化センター小ホール

●内容

テーマ「安心して老いるために~高齢期の安心生活を考える」

・記念講演「高齢期の安心生活を考える」(仮題)

講師 NPO 法人ワークショップ いふ 理事長 星子 邦子さん

・シンポジウム ①荒尾消防署 ②市医師会 ③新生区公民館 ④市社会福祉協議会 ⑤市地域包括支援センター

●対象 どなたでも

●参加料 無料

●主催 荒尾市地域ケアネットワークづくり実行委員会

[申・問] 研修会事務局 介護老人福祉施設白寿園 西川・金和

☎ 68-0176

■ らくらくキッズの子育てセミナー
「子供の個性を伸ばすには」



子どもは急速に世界を広げて成長します。その時期に個性の芽生えが…。質疑応答もあります。

●日時 2月21日(日)、午前10時~11時30分

●場所 文化センター2階会議室

●講師 倫理研究所生涯局専任講師 本田 良子さん

●参加費 無料。託児あります

●主催 (社)倫理研究所 家庭倫理の会荒尾市

[問] 高野 孝枝 ☎ 090-3327-9944

■ 荒尾市が元気になる!
干潟と里山体験・郷土食による「荒尾感幸ツーリズム」
シンポジウムを開催します

●日時 2月20日(土) 午前10時~12時30分(開場9時30分)

●会場 ホテルヴェルデ会議場

今年度、本市で実施された総務省地域力創造アドバイザー事業の成果を振り返るとともに、荒尾市の干潟と里山の地域資源の魅力を掘り起こし、その活用方策として市民が主体となった体験型プログラム・郷土食による「荒尾感幸ツーリズム」の可能性や方向性についてパネルディスカッションを行います。併せて、今年度開発研究されたJA たまな荒尾婦人部による郷土食、これまでの地域活性化事業で生み出された産品などの試食会も行います。

●主催 荒尾市、荒尾の新しいツーリズムを考える会

●内容

【第1部】

・基調講演「人・地域・企業が元気になるツーリズムのあり方」

講師 イデアパートナーズ(株)代表取締役 井手 修身さん

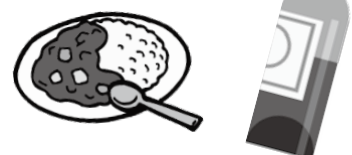
・今年度事業の成果発表…事業成果の発表、荒尾の郷土食・産品試食(海鮮だこ汁・梨カレー・荒尾の一番海苔・荒尾かぶれ・ワインなど)

【第2部】

・パネルディスカッション「荒尾市感幸ツーリズムが地域にもたらす可能性について」

・コーディネーター 井手修身さん
 ・パネリスト 浮田英彦さん(福岡女学院大学人文学部准教授)、南 啓介さん(市観光協会会長)、大倉芳子さん(JA たまな女性部荒尾支部長)、古城 義郎さん(荒尾の新しいツーリズムを考える会会長) ほか

[問] 農林水産課地域再生担当 ☎ 63-1645



着付教室「雅の会」で気楽に和装♪

「自分で着物が着れるようになったら…」筆筈にしまったままではもったいないですね！着物と帯や小物の色合わせなど、着物周りの疑問も楽しく勉強できます。短期集中・のんびり習得、初心者も大歓迎！まずは見学に来てください。見学自由です。

●日時 毎週月曜、午後7時～9時（月3回）

●場所 中央公民館

●月謝 3,000円

●講師 塚本さん

[問] 山中 ☎ 78-0246



ちょっと足をのびして



〈大川市〉

◆風浪宮大祭

「おふうろうさんまつり」で親しまれている筑後三大まつりのひとつ。裸ん行（2月8日の前夜祭）、お潮井詣り、御神幸、流鏝馬などの神事が繰り広げられ、串柿市、植木市などの露店が立ち並びます。※開催期間中、西鉄柳川駅から参拝直行無料バスあり。

▼開催日 2月9日（火）～11日（木）

[問] 風浪宮社務所 ☎ 0944-87-2154

◆第28回古賀政男記念「大川音楽祭」

古賀メロディー、一般歌謡、民謡の部門で、予選を通過した各10人が最優秀賞を目指し、熱唱します。

▼開催日時 3月7日（日）、午前11時30分開演

▼場所 大川市文化センター

▼ゲスト歌手 水田竜子、池田輝郎

▼入場券 A席 =2,500円、B席 =2,000（全席指定）

[問] 古賀政男記念館 ☎ 0944-86-4133

荒尾市における中世の城跡勉強会 受講生募集

荒尾市内には中世期（南北朝時代から鎌倉時代）に築城された城跡が16カ所確認されました。本研修ではこれまでの経過、城跡の特徴、場所などについての調査結果を発表します。あわせて、小岱山の小岱と氏名の小代氏に関する説明、小代氏（荒尾）と大野氏（玉名）との戦いとそれに結果する壮烈な結末、米の山断層・エベレスト・富士山に関する類似、各城跡歩きのポイントや注意点なども参照します。

市民の皆さんに分かりやすく、さまざまなエピソードを交えて説明します。

●場所 中央公民館

●日時 4月～9月の第2・4木曜、午後7時～（1時間半程度を予定）

●参加費 1カ月1,000円（研修室利用料金・資料代・雑費として。毎回500円。月2回、研修開始前に徴収します）

[問] 諸隈 征碩 ☎ 090-2905-6837

月/日	テーマ
4/8	中世城郭と荒尾市の城郭跡
4/22	烏が城跡と番城跡&円城跡
5/14	六反城跡
5/28	屋形山城跡と本村居館跡との関係
6/11	袴嶽城跡と田次郎丸居館跡との関係
6/25	筒ヶ嶽城跡と梅尾城跡との関係
7/8	荒尾市内の小学校と城郭または居館跡との関連
7/22	井手城跡
8/12	蔵満城跡
8/26	金城跡
9/9	平山城跡
9/23	まとめおよびその他

●1月、大変寒い日が続く、荒尾でも珍しく雪が積もりました●前日から積雪の予報でしたが、いつものごとく積もることはないだろうと高をくくっていました●しかし、朝起きてびっくり。外の景色が白い！嬉しくなると窓を開けて眺めていると、南天の真っ赤な実が雪の帽子を被り、深々と頭を垂れているのが目に留まりました●「写真！」…と思ったものの、残念ながら手元のカメラがありません。職業病が板についてきた（？）な…と、苦笑。凍えるような冷たい風に我に返り、慌てて窓を閉めました●(c)

通信制「県立湧心館高等学校」生徒募集

通信制課程とは、高校卒業の資格を得たい人で、毎日通学できない事情の人が、スクーリングや通信機関（郵送・放送）を利用して学習を進める教育制度です。入学時の学力検査や身体検査などはなく、就業の有無や年齢は一切問いません。

●学科・修業年限 普通科で4年。また、条件次第で3年修業コースあり。

●学習の進め方

・スクーリング（授業や行事・考査など）…年間約28回（日曜か月曜の昼間）

・レポート（課題提出）…1科目につき年間約6～12回、教科書・学習書などを利用しての家庭学習

・教科と定期考査…1年次8科目、1科目年間2回の考査

●学費など（年間）受講料も含め年間20,000円程度（入学時納入）。

その他、教科書・学習書代や副教材費、入学時点での体育服などの費用約35,000円

●出願期間 2月24日（火）～3月18日（木）

●協力校制度 通学できない人を対象に、協力校（鹿本高校、人吉高校、芦北高校、天草高校）でも日曜にスクーリング（定期考査を含め年間16回・行事は本校）を実施。

●その他

※教科書・学習書（通信制参考書）は、入学後、所得や就業などの条件を満たせば、無償の申請が可。

※各種奨学金制度もあり。

[問] 県立湧心館高等学校

☎ 096-372-5372

お詫び

1月新春合併号の3ページ左上、「環境フェスタ2009」の記事で、下段写真のキャプション中の「BDF」について、脚注が漏れていました。お詫びしてここに掲載します。

BDF (Bio Diesel Fuel)
「バイオディーゼル燃料」のこと
で、主に菜種や大豆などの植物から作られる燃料です。ディーゼルエンジンを持つ車両や船舶などに石油燃料の代替燃料として使用することで、環境への負荷を軽減することが期待されています。